



# 柏葉



学校だより 第39号  
 令和7年2月14日(金)  
 福島県白河市立東北中学校  
 発行責任者 校長 邊見 浩  
 「自分の未来を切り拓け！」

## 第2回PTA・体文運営委員会

2月12日(水)に第2回のPTA・体文運営委員会が開かれました。今年度の各委員会の事業の反省及び改善点と来年度の申し送りについて話し合いが持たれました。1年間の活動、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



### 【反省及び改善点と来年度の申し送りについて】

- ◇本部・体文
    - ・予定どおり実施できた。今年度同様の実施で。
    - ・教養委員会・広報委員会の増員を検討。
  - ◇教養委員会
    - ・予定どおり実施できた。今年度同様の実施で。
    - ・予算の増額をお願いしたい。
  - ◇厚生委員会
    - ・予定どおり実施できた。今年度同様の実施で。
    - ・奉仕作業の実施時期を遅らせたい。
  - ◇広報委員会
    - ・予定どおり実施できた。今年度同様の実施で。
    - ・広報委員会の実施日を早めに決定したい。
- ※令和7年度PTA総会は4月18日(金)予定

## 授業紹介 その1

1月20日(月)から2月7日(金)の期間を利用して、先生方の互見授業を行いました。

互見授業とは、教師の授業力を高めるため、校内で気軽にお互いの授業を参観し合い、良い点や子どもの学びの姿を見取り、指導方法などについて研修するものです。

先生方は「話す」授業から「みる」「きく」「つなぐ」授業をめざし、授業に臨みました。

### ○3年2組：国語科「誰かの変わりに」宮川先生



抽象的な論説文の内容を読み取ることを目的に授業が行われました。文章を読むポイントとして「ア) 共感・納得できる」「イ) 反対・納得できない」「ウ) 疑問・わからない」の3点にポイントを絞り、線を引き記号をつける活動を各自行い、その後グループで自分の考えを述べる展開でした。抽象的に書かれた筆者の考えを深く理解するための切っ掛けになる授業でした。上手にICTも活用されていました。

## 早朝からの除雪に感謝！！

2月6日(木)の朝は、昨晚からの積雪で、たくさん雪が積もりました。用務員さんが早朝より除雪機を使って、生徒通路の除雪をしていただきました。また、教職員のみなさんと生徒のみなさんにも協力をいただき、いつも安全に登校できること感謝の気持ちで一杯です。いつもありがとうございます。



## 街頭指導、お世話になりました！！

2月11日(火)に行われた「白河だるま市」に伴った、PTA厚生委員会の担当の皆さんに街頭指導をして頂きました。祝日でお忙しい中、そして小雪の舞う寒い中でのご協力、誠にありがとうございました。



【写真：2月12日付 福島民友新聞掲載記事】

### ミニ知識 ～これ知ってる～

白河市の伝統行事「白河だるま市」は300年以上の歴史を持ちます。白河だるまは、江戸時代に白河藩主の松平定信がお抱え絵師の谷文晁(ぶんちょう)に図柄や彩色を考案させたのが始まりとされ、城下の繁栄を願って開いた市がだるま市の起源です。顔の中に「鶴亀松竹梅」の様子が描かれているのが特徴です。

【2月12日付 福島民友新聞掲載記事の一部抜粋】